

# 百 花 ひらひら

花々をめぐる美

令和7年(2025)

3 / 11 (火) - 5 / 6 (火・休)

前期 3 / 11 (火) ~ 4 / 6 (日)

後期 4 / 8 (火) ~ 5 / 6 (火・休)

\*会期中、一部展示替えあり

〔休館日〕月曜日(5/5(月・祝)は開館)

〔開館時間〕午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

\*3/11(火)は午後1時開館

毎週金・土曜日は午後8時まで開館(入館は午後7時30分まで)

\*ただし、3/28(金)、4/25(金)を除く

〔入館料〕一般1000円、大学生500円

\*高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料

\*障がい者手帳をお持ちの方とその介護者各1名は無料

〔電話〕050-5541-8600(ホロダイヤル)

\*その他、最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください。

皇居三の丸尚蔵館



<https://shozokan.nich.go.jp/>

## Flowers

Floral Masterpieces at Sannomaru Shozokan

March 11 - May 6, 2025 \*Some artworks may be rotated during the exhibition period.

The Museum of the Imperial Collections,  
Sannomaru Shozokan

計し 観票(左幅部分) 土田麦隠 昭和4年(1929) 4/8~5/6展示



## 開催趣旨

四季おりおりに咲く花々。その姿や色に人は心とませ、美を見出してきました。

なかでも四季の明瞭な日本においては、季節を彩る花々は芸術の主要モチーフとして、古来さまざまに造形化されてきました。

本展では、花を題材とした 11 世紀から現代にいたる絵画・工芸・書跡 45 件をご紹介、心浮き立つ春の季節に、作品に込められた花々の美とかたちをご覧ください。



広報画像 1 <sup>くにの はな</sup> 《国之花》 <sup>いけがみしゅうほ</sup> 池上秀敏 大正 13 年(1924) 【展示期間: 4/8~5/6】

## 本展覧会の見どころ

1. 皇室伝来の貴重な収蔵品の中から、花を題材とした 11 世紀から現代にいたる絵画・工芸・書跡 45 件を厳選してご紹介します。
2. <sup>いとうじゃくちゅう</sup> 伊藤若冲・<sup>どうしよくさいえ</sup> 国宝《動植綵絵》のうち、花を描いた 4 幅を公開します。前期は <sup>とうかしょうきんず</sup> 《桃花小禽図》と <sup>ぼたんしょうきんず</sup> 《牡丹小禽図》、後期は <sup>ばいかしょうきんず</sup> 《梅花小禽図》と <sup>ばらしょうきんず</sup> 《薔薇小禽図》が登場します。写真撮影も可能です。
3. 春爛漫の季節、皇居東御苑の散策とともに館内でのお花見をお楽しみください。

<sup>どうしよくさいえ</sup> 国宝《動植綵絵》 <sup>いとうじゃくちゅう</sup> 伊藤若冲 江戸時代(18 世紀)

【展示期間:3/11~4/6】

【展示期間:4/8~5/6】



広報画像 2-1 <sup>とうかしょうきんず</sup> 《桃花小禽図》



広報画像 2-2 <sup>ぼたんしょうきんず</sup> 《牡丹小禽図》



広報画像 2-3 <sup>ばいかしょうきんず</sup> 《梅花小禽図》



広報画像 2-4 <sup>ばらしょうきんず</sup> 《薔薇小禽図》

※新施設の建設工事に伴い、当館は本展をもって一時休館します。全面開館は令和 8 年(2026)秋を予定しています。

## 開催概要

名 称	ひゃっか 百花ひらくー花々をめぐる美ー Flowers: Floral Masterpieces at Sannomaru Shozokan
会 期	2025年3月11日(火)～5月6日(火・休) 前期:3月11日(火)～4月6日(日) 後期:4月8日(火)～5月6日(火・休)
休 館 日	月曜日 ※ただし5月5日(月・祝)は開館 ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります
開 館 時 間	午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※ただし3月11日(火)は午後1時開館  毎週金曜・土曜は夜間開館。午後8時まで開館。(入館は午後7時30分まで) ※ただし3月28日(金)と4月25日(金)を除く
入 館 料	一般 1,000円、大学生 500円 ※高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料。入館の際に年齢のわかるもの(生徒手帳、運転免許証、マイナンバーカードなど)をご提示ください。 ※障がい者手帳をお持ちの方およびその介護者1名は無料。
作 品 件 数	45件 ※出品作品は全て皇居三の丸尚蔵館収蔵
主 催	皇居三の丸尚蔵館
会 場	皇居三の丸尚蔵館 (〒100-0001 東京都千代田区千代田1-8 皇居東御苑内)
ウェブサイト S N S	[皇居三の丸尚蔵館ウェブサイト] <a href="https://shozokan.nich.go.jp/">https://shozokan.nich.go.jp/</a> [公式 Instagram] <a href="https://www.instagram.com/shozokan_pr/">https://www.instagram.com/shozokan_pr/</a> アカウント名 @shozokan_pr
お問い合わせ	050-5541-8600(ハローダイヤル)
<p>【報道に関するお問い合わせ】</p> <p>皇居三の丸尚蔵館広報事務局(共同PR内) 担当:三井 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア10階 TEL: 03-6264-2382 E-mail: shozokan-pr@kyodo-pr.co.jp</p>	

## 皇居三の丸尚蔵館<sup>しょうぞうかん</sup>について

平成元年(1989)に上皇陛下と香淳皇后<sup>こうじゆん</sup>により、皇室に代々受け継がれた美術品が国に寄贈されたことを機に、その保存と研究、公開を目的として、宮内庁三の丸尚蔵館<sup>ひがしぎょえん</sup>の名称で平成5年(1993)11月に皇居東御苑内に開館しました。

収蔵品は、各時代を代表する名品が多く含まれており、日本を中心とする東洋の美術工芸品のほか、幅広い時代、地域、分野の品々がみられることが特長です。

施設の拡充をはかり令和元年(2019)からは、新館の建設が進められています。令和5年(2023)には管理・運営が宮内庁から独立行政法人国立文化財機構へ移管され、「皇居三の丸尚蔵館」と名称も新たに一部を開館しました。工事に伴い、令和7年(2025)5月7日から一時休館し、令和8年(2026)秋に全館開館を予定しています。



広報画像 11 皇居三の丸尚蔵館 外観

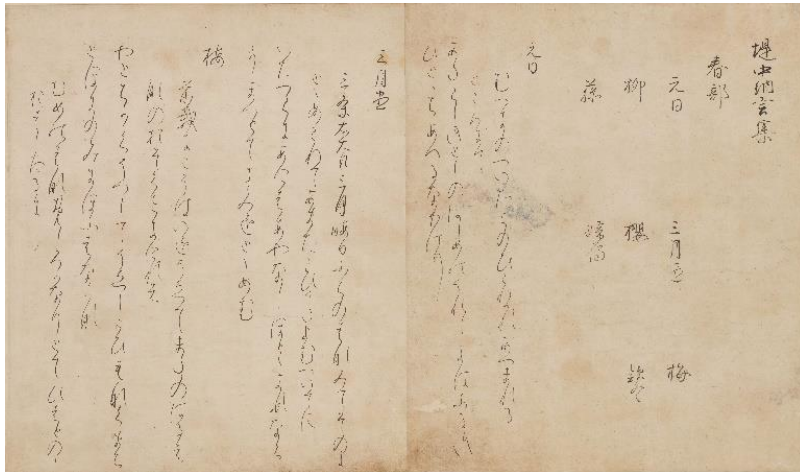
## 主な展示作品



広報画像 3 <sup>けし</sup> <sup>つちだばくせん</sup>  
**《嬰粟》土田麦僊** 昭和4年(1929)  
 【展示期間: 4/8~5/6】



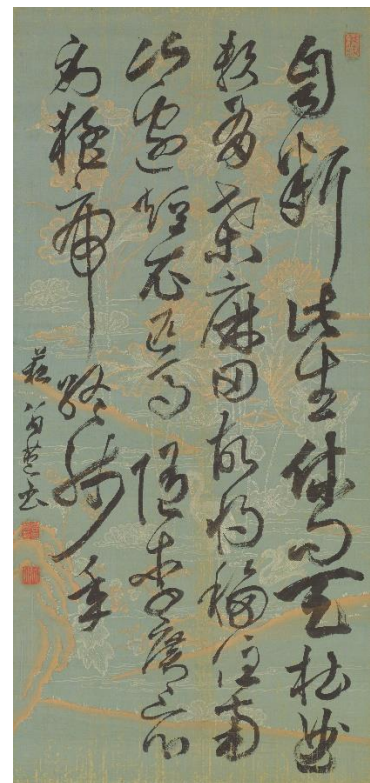
広報画像 4  
<sup>しつぼうし</sup> <sup>き</sup> <sup>かちようずかびん</sup> <sup>なみかわやすゆき</sup>  
**《七宝四季花鳥図花瓶》並河靖之**  
 明治32年(1899)  
 【展示期間: 3/11~5/6】



広報画像 5  
<sup>つみちゆうな</sup> <sup>ごんしゅう</sup> <sup>めいか</sup> <sup>かしゅうぎれ</sup> <sup>きのつらゆき</sup>  
**《堤中納言集(名家集切)》(部分) 伝 紀貫之**  
 平安時代(11世紀) 【展示期間: 3/11~4/6】



広報画像 6  
<sup>しゅんそうまきえだな</sup> <sup>あらいはんじゅうろう</sup> <sup>かわの</sup> <sup>べいっちょう</sup>  
**《春草時絵棚》新井半十郎、川之邊一朝ほか** 明治14年(1881)  
 【展示期間: 3/11~4/6】



広報画像 7  
<sup>しちごんこし</sup> <sup>ぬきなかいおく</sup> <sup>すうおう</sup>  
**《七言古詩》貫名海屋(松翁)**  
 江戸時代、安政5年(1858)  
 【展示期間: 3/11~4/6】



広報画像 8

あさぎ ろし あさくさ ふせんりょう もようふりそで  
 《浅葱紹地秋草浮線綾模様振袖》 大正時代(20世紀)  
 【展示期間:4/8~5/6】



広報画像 9

はぎわけおう かもんかしばち くるかわえいしやう  
 《矧分桜花文菓子鉢》 黒川栄勝  
 明治26年(1893)  
 【展示期間:3/11~5/6】



広報画像 10

きっか ずがく  
 《菊花図額》 1910年頃  
 【展示期間:3/11~5/6】

※出品作品は全て皇居三の丸尚蔵館収蔵

**イベント情報** ※申込方法など詳しくは当館ウェブサイトをご確認ください。

○展示室 de 作品解説(研究員によるギャラリートーク)

3/14(金)、4/11(金)、5/2(金) 午後6時35分~(20分程度) 参加無料(当日の入館券必要)

○特別鑑賞会

3/28(金)、4/25(金) 午後6時~8時まで 事前申込制・先着順 有料

○NEW 多言語ギャラリートーク(英語・中国語・韓国語)

皇居三の丸尚蔵館の多言語対応担当者によるギャラリートークを開催します。展示作品から数点ピックアップして英語・中国語・韓国語でお話しします。多言語での解説に関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

## 多言語ギャラリートーク(英語・中国語・韓国語) 概要

日時: 2025年3月18日(火) 午後3時35分～(20分程度) 【中国語】  
2025年3月19日(水) 午後3時35分～(20分程度) 【英語】  
2025年4月15日(火) 午後3時35分～(20分程度) 【韓国語】  
2025年4月16日(水) 午後3時35分～(20分程度) 【英語】  
2025年4月18日(金) 午後6時35分～(20分程度) 【英語】

会場: 皇居三の丸尚蔵館

参加申込不要、参加費無料

※ただし当日有効の入館チケットが必要です。

\*変更あるいは中止の可能性があります。最新の情報は本館ウェブサイトをご覧ください。